

# DTC 解説

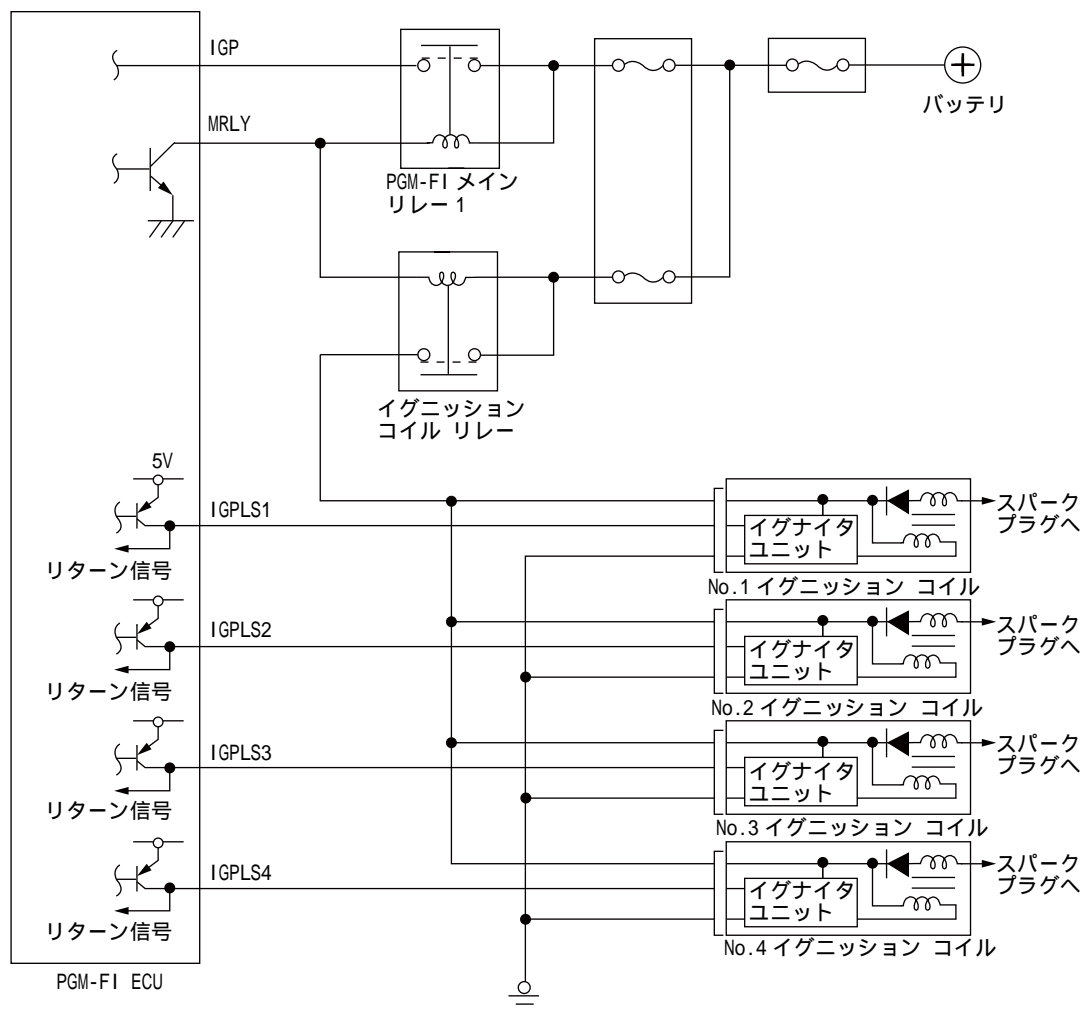
DTC P0351: No.1 シリンダ点火一次回路故障

DTC P0352: No.2 シリンダ点火一次回路故障

DTC P0353: No.3 シリンダ点火一次回路故障

DTC P0354: No.4 シリンダ点火一次回路故障

## 検知原理解説



01\_P0354C\_SYYB00

イグニッション コイルは PGM-FI ECU の制御により、最適なタイミングで点火を行っている。PGM-FI ECU はエンジン作動時に故障検知を行っている。

点火出力に対し、イグニッション コイルからのリターン信号が変化しない状態で設定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

# DTC 解説

## 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
( 当該 DTC の ) 検知順序	なし
検知所要時間	5 秒間以上 ( エンジン回転数 700rpm 時 )
検知手法種別	1D/C ( 単一検知手法 )、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle( ドライブ サイクル )

## 検知実行条件

条件項目	
エンジンの状態	作動中
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0335、P0339、P0365、P0369

## 故障判定基準

イグニッション コイルからのリターン信号が変化しない状態で 5 秒間以上継続した場合。

## 推定故障部位

P0351

- ・ PGM-FI ECU と No.1 イグニッション コイル間コード ( IGPLS1 ライン ) の断線
- ・ PGM-FI ECU と No.1 イグニッション コイル間コード ( IGPLS1 ライン ) の地絡

P0352

- ・ PGM-FI ECU と No.2 イグニッション コイル間コード ( IGPLS2 ライン ) の断線
- ・ PGM-FI ECU と No.2 イグニッション コイル間コード ( IGPLS2 ライン ) の地絡

P0353

- ・ PGM-FI ECU と No.3 イグニッション コイル間コード ( IGPLS3 ライン ) の断線
- ・ PGM-FI ECU と No.3 イグニッション コイル間コード ( IGPLS3 ライン ) の地絡

P0354

- ・ PGM-FI ECU と No.4 イグニッション コイル間コード ( IGPLS4 ライン ) の断線
- ・ PGM-FI ECU と No.4 イグニッション コイル間コード ( IGPLS4 ライン ) の地絡

共通

- ・ イグニッション コイル コード ( 電源供給ライン ) の断線
- ・ イグニッション コイル ボディ間 ( グランド ライン ) の断線
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障
- ・ イグニッション コイル内部回路の故障

## DTC のストアとクリア

### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

### DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。